

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	恵那市立中野方小学校		
実 施 期 間	平成25年11月 5日(火)～11月25日(月)		
実 施 概 要	①高学年は棚田で、田植えから稲刈りを行い、米を収穫した。中学年は、学級園で大豆、里芋等を育て収穫した。特に中学年は、大豆で味噌作りをしている。低学年は、サツマイモや大根、ニンジン学級園で育て収穫した。収穫した米と野菜と味噌で、五平餅と豚汁を作って「収穫祭」を行った。 ②低学年は、老人クラブと「まめくら交流会」を行っている。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> レ文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	100人	計 120人
	地域関係者	20人	
実 施 状 況	①収穫祭には、中野方在中の77才以上お年寄り280名に往復はがきで招待状を送った。収穫祭には、総勢170名が参加と盛大なものになった。お年寄りの方には、10時30分頃から体育館に集まっていた。中学年は豚汁を、高学年は五平餅を作っている間に、低学年が生活科で作ったゲームで、お年寄りと一緒に遊んで遊び、料理ができるのを待った。その後、全員で、歌やゲームをしてから、五平餅と豚汁で昼食をとった。終始、笑顔ははじけ、とてもよい会となった。 ②低学年はお年寄りと学校探検や歌を歌ったりした後、給食を一緒に食べた。ここでもお年寄りも子どもも笑顔一杯の行事であった。  収穫祭とまめくら交流会は両方ともお年寄りがメインであるが、収穫祭は77才以上であるのに対し、まめくらはそれより年が若いため、両方参加の方はわずかであった。		
成果及び課題	①収穫祭は、食べ物に感謝し、食べる喜びを、お年寄りの方と分かち合うとても素晴らしい意義のある会である。ただ毎年参加者が増え、今回も五平餅250本を、高学年児童18名と教員3名で作るのはとても大変であった。中学年の豚汁も大きな寸胴3つを、中学年児童25名と職員3名で作ったが、野菜を切ったりするのがとても大変であった。来年度に向けて、中止を含めスリム化が大きな課題となっている。 ②まめくら会が全面的にバックアップのもと、交流ができ、お年寄りも喜んでいただけた。子ども達も「おもてなし」の心で迎えるよい学習になった。課題として、収穫祭とまめくら交流会日程が10日しか離れていないため、ゲームなどやる内容が似てしまった。来年度は日程を考えたい。		